

オウルヘルス・ラボでは、製品開発プロセスにおいて、専門家によるフィードバックも含めたユニークで総合的な実証試験の環境を提供しています。

家庭から病院までの患者ケアに価値を与える革新的な欧州市場調査の場として、ご活用ください。

**※日本語によるサポートはありません。コミュニケーションは原則として英語によって行われます。**

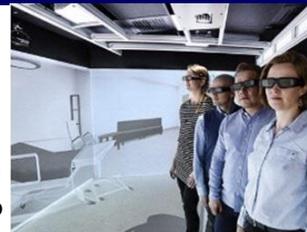
## 1. オウル大学病院ラボ -OYS TestLab- (医療従事者からのフィードバック)

オウル大学病院内に、医療・ヘルスケア・eヘルス機器やサービスを実証試験できる環境を用意しています。手術室など、必要な設備を構築しています。

OYSテストラボは、自社製品やアイデアを、病院環境とユーザーとなる医療従事者を活用して実証試験・開発したいと願う企業のための開発デモテスト環境で、医師、看護師などの医療専門家からフィードバックを受けることができます。製品を作るメーカーとユーザー間のニーズのギャップを少なくすることや、欧州展開を考えている日本企業さんにとって製品マーケティングの場として活用することができます。

OYSテストラボはオウル大学病院内に300㎡の面積を占めており、**EHRインテグレーションのためのデジタル試験のテストベッド**もここにあります。

オープンスペースには、公開手術室、クリニック、病棟、制御室、待合室など様々なユニットを設置することができます。また、ラボには3Dのバーチャルスペースと5Gのテストネットワークもあります。



問合せ先:

Project Manager

Timo Alaläkkölä

tel. +358 40 561 4390

timo.alalakkola@ppshp.fi

## 2. オウル応用科学大学シムラボ -Oamk SimLab- (学生からのフィードバック)

オウル応用科学大学には、多目的なシミュレーションとスタジオ環境を提供するエコシステム - オウル応用科学大学シムラボがあり、健康医療技術と福祉サービス関連の製品をシミュレーションテストし開発に役立てることができます。

このラボでは、製品やアイデアをシミュレーションし、プロの医療指導者や医療・看護を学ぶ学生からフィードバックを得ることができます。

対象領域は、生物学的分析、看護学、緊急看護学、検眼、口腔ヘルスケア、X線撮影、放射線治療のほか、リハビリ研修、関連機器のテスト・開発などです。また、コンピューター制御による、あらゆる生体機能を備えた人体に忠実な患者シミュレーターがあり、マネキンを使って病院内外の異なる環境における機能不全・病気の再現だけでなく、検査・治療をシミュレートすることができます。研究や製品開発において、他学部の学生の協力を得ることもできます。



問合せ先:

Principal Lecturer

Helena Heikka

tel. +358 50 367 0341

helena.heikka@oamk.fi

www.oamk.fi/en/simlab

## 3. オウルウェルフェアラボ -Oulu WelfareLab- (市民からのフィードバック)

オウル市内の住民や患者の自宅、市内すべての社会・ヘルスケア・サービス施設で実証試験を実施できます。毎日の暮らしやヘルスケア環境で、医療・福祉・介護従事者や製品利用者から直接、製品のフィードバックを得ることができます。

※市民向けに実証試験する場合、製品はEUの認定を受けている必要があります(例外除く)。

2008年、オウル市はオウルのカーックリ地区にテクノロジー・ヘルスケアセンターを開設しました。このカーックリ技術センターでは、通常の患者ケアのほか、市の技術を中心としたプロセスの開発を行い、企業のために製品の実証試験と開発ができる基礎的なヘルスケア環境を用意しています。

現在、実証試験事業は市内の他の社会・ヘルスケアサービスにまで拡大され、その中には個人の家も入っています。とくに重点が置かれているのは、コンティンカス福祉センターのテスト事業開発です。



問合せ先:

Technology Specialist

Jaana Kokko

tel. +358 44 7034 030

jaana.a.kokko@ouka.fi

## 申し込み手順

1. 貴社のパイロット・プロポーザル（英語もしくはフィンランド語）をオンラインで申し込みます。  
<https://ouluhealth.fi/crm/yritys>
2. オウルヘルス・ラボのチームが提出されたプロポーザルを毎週、評価します。
3. 受諾の可否と今後の手順のお知らせがあります。

### パイロット・プログラムが受諾されたら

4. キックオフ・ミーティング：パイロットプログラムに必要な実証試験、試験内容の詳細やスケジュールについて打合せを行います。
5. 準備段階：実証試験プランの内容は共同で検討しますが、最終的な実証試験プランの作成と提出は申込者（企業）が行います。
6. 同意事項：オウルヘルス・ラボは見積りまたは契約書の草案を提供し、企業が確認、最終版を確定・承認します。
7. 実証試験ユーザーを募集します。
8. 実証試験は計画に基づいて実施します。企業が手配しなくてはならないのは、実証試験計画（オウルヘルス・ラボのテンプレートに記入）、実証試験に使用する機器、実証試験実施担当者、実証試験ユーザーからフィードバックを得るための質問フォーム（英語もしくはフィンランド語）です。

## 費用

これらの事業に関するサービスは有料になります。  
詳しくはお問合せ下さい。



<http://ouluhealth.fi/labs/>



**フィンランド・オウル市と神奈川県**は、2014年にライフサイエンス分野等における連携を目的とした覚書を締結し、両地域の官民の団体・企業、大学、研究機関等の協力関係の拡充と、友好関係のさらなる拡大のために様々な取り組みを推進しています。

## Oulu : オウル

- ヨーロッパのシリコンバレー
- 世界トップクラスのICT産業と教育（フィンランドにおける5G研究本拠点）
- 北フィンランドの首都（最重要都市）
- ライフサイエンス分野におけるリーディングタウン&リビングラボ
- 首都・ヘルシンキから北へ600km、北極圏直下の街（北緯65度）
- 地域人口25万人、120の国籍（フィンランド5番目の都市）
- 平均年齢38.4歳（欧州で一番若い都市の一つ）
- 日本からは飛行機で最短12時間（ヘルシンキ経由）
- オウル大学、オウル応用科学大学（約25000人）
- オーロラと白夜がある街



Sweden

Finland

Russia

Estonia

